環境学習に関するアンケート

○目的

　大阪市では、環境問題に関する講座やイベントなど、さまざまな環境学習関連事業を実施しています。

　環境問題への関心が高まっており、節電等の省エネやごみ減量など、日常生活の中で取り組んでいる方も増えていますが、環境問題への理解を深め、さらに多くの方々に取り組んでいただくことが必要であると考えています。

　そこで、市民のみなさまが大阪市の環境学習関連事業に関して、どのような意識やお考えをお持ちになっているかをお聞きし、効果的な事業展開を図っていくうえでの参考にするため、今回の調査を実施します。

○質問内容

Ｑ１　<環境問題への関心>

地球温暖化、ヒートアイランド現象（＊１）、プラスチックごみによる海洋汚染、生物多様性（＊２）の損失など、環境問題について関心がありますか。あてはまるものを１つお選びください。

（＊１）ヒートアイランド現象

都市部の気温が郊外と比較して島状に高くなる現象。都市部でのエネルギー消費に伴う排熱の増加や緑地の減少、高層ビルなどによる通風の阻害、道路がアスファルトやコンクリートで固められていることなどから、地表面からの水分蒸発が少なくなることなどによって起きます。

（＊２）生物多様性

　　　 地球上に存在している様々な生き物たちの豊かな個性とつながりのことで、「生態系の多様性」、「種の多様性」、「遺伝子の多様性」という３つの多様性があるとされています。

１　関心がある

２　どちらかといえば関心がある

３　どちらかといえば関心がない

４　関心がない

５　どちらともいえない

Ｑ２　<環境問題への取組の必要性>

一人ひとりが環境問題について取り組む必要があると思いますか。あてはまるものを１つお選びください。

１　とても必要と思う

２　必要と思う

３　あまり必要とは思わない

４　必要とは思わない

５　どちらともいえない

　Ｑ３<環境課題への興味・関心>

　　どのような環境問題に興味・関心をお持ちですか。あてはまるものをすべてお選びください。

　　１　地球温暖化

　　２　廃棄物の処理

　　３　大気汚染

　　４　水質汚濁

　　５　騒音・振動

　　６　悪臭

　　７　酸性雨

８　生物多様性（＊１）の減少

（＊１）生物多様性

　　　 地球上に存在している様々な生き物たちの豊かな個性とつながりのことで、「生態系の多様性」、「種の多様性」、「遺伝子の多様性」という３つの多様性があるとされています。

９　海洋汚染

10　開発途上国の環境問題

11　オゾン層の破壊

12　熱帯林の減少

13　砂漠化

14　有害廃棄物の越境移動

　　15　上記以外の環境問題（具体的：　　　　　　　　　　　　　）

16　環境問題に興味・関心はない

　Ｑ４　<環境問題への取組の経験>

環境問題へどのような取組をしていますか。あてはまるものをすべてお選びください。

１　省エネ（例：『節水』『冷蔵庫にものを詰め込みすぎない』『ドアの開閉時間を短くする』『不要照明・不要時間帯の消灯』『室温の適正管理』など）

２　ごみの減量（例：詰め替え可能製品・簡易包装製品・長く使える製品の選択）

３　ごみの分別

４　食品ロスの削減（例：『不要なものを購入しない』『食品を残さず食べきる』）

５　プラスチックの使用の少ないものの選択

　６　買物の時にマイバッグの使用やマイボトルの持ち歩き

　７　まだ使用できる不用品をバザーなどフリーマーケットに出品

　８　エコドライブ（＊１）

　　（＊１）エコドライブ

　　　　無用なアイドリングをしない、無用な空ぶかしをしない、急発進及び急加速をしないなど、環境負荷の軽減に配慮した自動車の使用のことをいいます。

９　自動車を利用せず、公共交通機関や自転車の利用

　10　電気自動車など環境負荷の少ない自動車への乗り換え

11　太陽光発電や風力発電など再生可能エネルギーの利用

　12　その他　（自由記入欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　13　取り組んでいない（複数選択不可）

　Ｑ５　<環境学習の経験>

環境学習＊を行っていますか。あてはまるものを１つお選びください。

環境学習＊（例）

ＳＤＧs（持続可能な開発目標）（＊１）、地球温暖化の仕組み、ヒートアイランド現象の仕組み、生物多様性（＊２）の重要性などについて、自ら書物・ネットで学ぶなど、環境問題について理解を深めるための教育や学習のこと

（＊１）ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）

　　　 2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された，2030年までに持続可能でよりよい世界をめざす国際目標です。17の目標があり、気候変動やエネルギーなど環境に関連した目標もあります。

（＊２）生物多様性

　　　 地球上に存在している様々な生き物たちの豊かな個性とつながりのことで、「生態系の多様性」、「種の多様性」、「遺伝子の多様性」という３つの多様性があるとされています。

１　日ごろから、積極的に行っている

２　なるべく行うようにしている

３　あまり行っていない

　４　全く行っていない

　Ｑ６　<環境問題に関する情報の入手方法>

　　環境問題に関する情報をどのように得ていますか。あてはまるものをすべてお選びください。

１　テレビ

２　ラジオ

３　新聞

４　雑誌

５　大阪市の広報紙（区民だより）

６　大阪市の広報紙（区民だより以外）　（自由記入欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

７　大阪市以外の行政機関の広報紙　（自由記入欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

８　大阪市ホームページ

９　なにわエコスタイル（大阪市環境局が運営する環境学習情報発信サイト）

10　大阪市以外の行政機関のホームページ　（自由記入欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

11　ＷＥＢニュース

12　ＳＮＳ（Ｔｗｉｔｔｅｒ・Ｆａｃｅｂｏｏｋ・Ｉｎｓｔａｇｒａｍなど）

13　企業のパンフレット、ホームページなど

14　公的機関の講座、イベント

15　企業の講座、イベント

16　学校、職場

17　家族、友人、知人

18　その他　（自由記入欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

19　何も得ていない（選択複数不可）

　Ｑ７　<大阪市が実施する環境学習関連事業>

市民の方々が環境問題への理解を深め、環境に配慮した行動を促すためには、大阪市は、どのような環境学習関連事業が必要と思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。

１　出前講座（講師を派遣し、地域団体やグループなどへの講座）

２　不特定多数の方が参加する環境イベントの開催

３　様々な環境テーマを取り上げたセミナーなどの開催

４　動画やＳＮＳなどを活用した環境情報の発信

５　事業者・団体等と連携した環境学習

６　啓発活動（上記1～５以外）の開催　（自由記入欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

７　その他　（自由記入欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

８　何もする必要はない（選択複数不可）

Ｑ８　<環境活動推進施設の認知度>

鶴見緑地内にある環境活動推進施設（愛称：なにわＥＣОスクエア）（＊１）を知っていますか。あてはまるものを１つお選びください。

（＊１）環境活動推進施設（愛称：なにわＥＣОスクエア）

環境学習施設は、1階には、環境についての講座などを開催する研修スペースがあり、２階には、ボランティア・環境活動団体などが利用できる交流スペースがあります。隣接した自然体験観察園には、水田、畑、ため池、蓮田のほか、雑木林、実生林、野草広場があり、季節に合わせた環境講座を開催しています。

１　知っていて、行ったことがある

２　知っているが、行ったことはない

３　知らないが、行ってみたい

４　知らなくて、行ってみたくない

５　わからない

　Ｑ９　<大阪市が実施している環境学習関連事業の認知度>

大阪市が環境学習講座・イベント＊を実施していることを知っていますか。あてはまるものを１つお選びください。

環境学習講座・イベント＊（例）

・オンライン、動画配信による環境学習講座

・区役所、区民センターなどで開催する参加型による環境学習講座

・区役所、区民センターなどで開催する環境に関するポスター展示、イベント

・ＥＣО縁日（毎年10月～11月ごろに鶴見緑地にて開催する環境イベント）

・区民まつりでの環境学習に関するブース出展

・小学校での生き物さがしの講座・授業

・体験型環境学習講座（『ごみ処理施設などの施設見学』『米づくり、伝統野菜づくりなどの農事体験』『公園などでの生き物調査』など）

　　・小学生を対象とした環境に関するポスターコンクール（以下「ポスターコンクール」という。）

・ポスターコンクール優秀作品のごみ収集車への掲示

・大阪市立小学校、中学校の授業で使用するための副読本『おおさか環境科』の作成・配布

１　知っている（→Ｑ10、Ｑ11へ）

２　知らない　（→Ｑ12へ）

Ｑ10　<大阪市が実施している環境学習関連事業への参加>

　 大阪市が実施している環境学習講座・イベントに参加したり、ご覧になったことがありますか。あてはまるものをすべてお選びください。

１　オンライン、動画配信による環境学習講座

２　区役所、区民センターなどで開催する参加型による環境学習講座

３　区役所、区民センターなどで開催する環境に関するポスター展示、イベント

４　ＥＣО縁日（毎年10月～11月ごろに鶴見緑地にて開催する環境イベント）

５　区民まつりでの環境学習に関するブース出展

６　小学校での生き物さがしの講座・授業

７　体験型環境学習講座（『ごみ処理施設などの施設見学』『米づくり、伝統野菜づくりなどの農事体験』『公園等での生き物調査』など）

８　小学生を対象とした環境に関するポスターコンクール

　　９　ポスターコンクール優秀作品の各種施設での展示

10　ポスターコンクール優秀作品のごみ収集車への掲示

11　大阪市立小学校、中学校の授業で使用するための副読本『おおさか環境科』

　　12　その他　（自由記入欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　13　参加したことも、見たこともない

Ｑ11　<大阪市が実施する環境学習関連事業への参加>

　大阪市が実施している環境学習講座・イベントに今後も参加したいものは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。

１　オンライン、動画配信による環境学習講座

２　区役所、区民センターなどで開催する参加型による環境学習講座

３　区役所、区民センターなどで開催する環境に関するポスター展示、イベント

４　ＥＣＯ縁日（毎年10月～11月ごろに鶴見緑地にて開催する環境イベント）

５　区民まつりでの環境学習に関するブース出展

６　小学校での生き物さがしの講座・授業

７　体験型環境学習講座（『ごみ処理施設などの施設見学』『米づくり、伝統野菜づくりなどの農事体験』『公園等での生き物調査』など）

８　小学生を対象とした環境に関するポスターコンクール

　　９　ポスターコンクール優秀作品の各種施設での展示

10　ポスターコンクール優秀作品のごみ収集車への掲示

　　11　その他　（自由記入欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　12　参加したいが参加できない（時間がないなど、参加できない理由をお書きください）

（自由記入欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　13　参加したくない（興味がないなど、参加したくない理由をお書きください）

（自由記入欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ12　<大阪市が実施する環境学習関連事業への参加しやすい場所>

大阪市が実施する環境学習講座・イベントに参加したい場合、どこでなら参加しますか。あてはまるものをすべてお選びください。

　　１　自宅、勤務先など、移動する必要がないところであれば参加したい

２　自宅、勤務先から徒歩、自転車で容易に行くことができるところであれば参加したい

３　自宅、勤務先から離れていても、大阪市内であればどこででも参加したい

４　参加したくない

５　その他　（自由記入欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　Ｑ13　<大阪市エコボランティアの認知度>

　　大阪市では、平成26年より大阪市エコボランティア登録制度を実施していますが、大阪市エコボランティア（＊１）を知っていますか。あてはまるものを１つお選びください。

（＊１）大阪市エコボランティア

地域における環境保全活動を推進し、大阪市が開催する事業にボランティアとして運営のお手伝いや、技術的な支援をしていただいています。現在200名ほどの方が登録されています。大阪市内に在住または市内で活動できる18歳以上の方が加入できます。

　１　知っている

　２　知らない

　Ｑ14　<大阪市エコボランティアへの加入>

　大阪市エコボランティアに加入したいですか。

　　１　加入したい

　　２　もう少し詳しく活動内容などを知ってから決めたい

　　３　加入したいが、時間がないので加入できない

　　４　加入したくない

　　５　その他　（自由記入欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　Ｑ15　<環境学習関連事業についての自由記入>

大阪市の環境学習関連事業について、ご意見・ご要望があれば、ご自由にご記入ください。

（自由記入：100字以内）